

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-GREEN

東京グリーン

CHARTERED 1973

< 2021.06 >

BULLETIN

2020年7月～2021年6月



国際会長 Jacob Kristensen「VALUES , EXTENSION and LEADERSHIP」(デンマーク)
アジア太平洋地域会長 David Lua「Make A Difference / 変化をもたらそう」(シンガポール)
東日本区理事 板村哲也「Let' enjoy Changes / 変化をたのしもう！」(東京武蔵野多摩)
関東東部部長 柿沼敬喜「学びと親睦を糧に外へ向かおう！」(東京グリーン)
クラブ会長 西澤統一「ワイズの絆を広げよう」(東京グリーン)

会長 西澤 統一
副会長 浅見 隆夫
副会長 青木 方枝
書記 布上征一郎
会計 青木 方枝
監事 柿沼 敬喜
担当主事 木村 卓司

6月 ペンテコステ、教会の誕生

彼らは、使徒の教え、相互の交わり、パンを裂くこと、祈ることに熱心であった。
(使徒言行録 2:42)

2021年06月第一例会

2020年度を終えて



ZOOM オンライン例会

日時:2021年6月16日(金) 15:00～17:00

Zoom 司会:布上君
開会点鐘 西澤会長
聖句・お祈り 西澤会長
今月の一言 西澤会長
関東東部 関連報告 柿沼部長

(区大会を終えて)

メンバー・ショート卓話

タイトル「コロナ禍で過ごしてきた一年半」
<共有画面でメンバーのお話を・・・>

神田川船の会開催検討 目黒委員長
YMCA 情報 木村 君
Happy Birthday(6月の該当者は古平メン1名)
閉会点鐘 西澤会長

【例会出席率】

在籍: 16名 メーキャップ2名 出席率 11/16 69%

出席: 5月19日(水) Zoom 例会 9名接続参加

【ニコニコ】5月はZoom例会 ニコニコはありません。

会長 西澤統一

2020年7月2日、コロナ感染者数が東京で100名を超えたとの報道があった。(実数は107名)同年4月7日から始まった緊急事態宣言が5月25日によろやく終息し、日常が戻ったと思っていた頃であった。

6月に入るとそれまで1桁～2桁で落ち着いていた感染者数が徐々に増え始めていた。7月18日に関東東部の評議会と千葉ウエストクラブの創設総会が設定されていたが、外出を控えるようにとの報道もあったため、会長としての出席予定をキャンセルしてしまった。今思えば思い切って出かけたならよかったと悔やんでいる。幸い、10月3日に浅草橋ヒューリックにて関東東部大会と同時に千葉ウエストクラブのチャーターナイトを持つことが出来、私も直接祝意を伝えることが出来た。

2020年度の門出は、コロナに翻弄された1年であった。7月15日の最初例会は、東陽町のYMCAホールにて木村主事から「ミャンマーのYMCA事情」の卓話を伺った。今、平和で豊かなミャンマーの写真を思い出しつつ、2021年2月1日に起こった軍によるクーデターによりコロナ禍に加えて混乱の極みに陥っているYMCAに集う若者のことに思いを馳せた。その後、9月～11月までは、かろうじて対面によるリアル例会を持つことが出来たが、12月のクリスマス例会からZOOM例会になってしまった。それ以降、役員会、例会はすべてZOOM会議となり、アクセスできる会員が限られてしまったためにいつも数名がPCを介してコミュニケーションを図ることとなった。

(次ページに続く)

(前頁より続き)

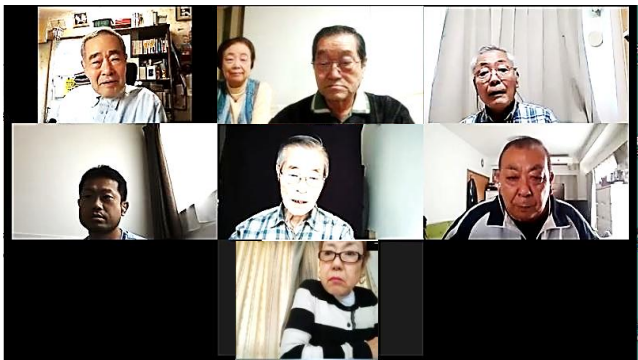
2021年1月7日から3月21日まで第2次緊急事態宣言、明けたと思ったら、4月9日から蔓延防止等重点措置(後日第3次緊急事態宣言に変更)、さらに延長を繰り返しながら6月20日まで継続。結局平穏無事であったのは、1月以来たった20日であった。加えて、2019年度秋の第80回記念神田川船の会クルーズが台風19号の襲来により中止。その後、コロナ禍で3回連続休止となってしまった。次年度(2021年)秋の再開を切に祈っている。

2021年度のクラブ運営では、半分以上ZOOM例会となった。しかし、ZOOMであるがゆえに普段見られない会員の本音が伺えたり、PCを介して個人同士の親しい交わりができるなどの副効果もあったようだ。

「神は、あなたが耐えることのできない試練にあわせません」(コリント人への手紙第I・10章13節)

2021年度は、良い年でありますように。(西澤)

2021年06月 第二例会報告



6月9日(水)ZOOMにて15:30-17:00 役員会を開催
出席者:青木・浅見・木村・佐野・布上S・布上N・西澤
樋口 8名

- ① 6月16日(水) 今期クラブ最終回のリモート例会
内容は「コロナ禍の一年半」と題し、主にステイホームでの過ごしぶりを語るが、整理していた写真などの思い出を話すことも可とした。
- ② 7月21日(水) キックオフ例会について協議
特別講演をいただき、上條直美氏への連絡。
樋口次期会長と木村主事で連絡を取り進める。
完全リモート例会ZOOMで行う。資料検討。
すでに木村君が講演の同意はいただいている。
講演は「SDGsについて」と題し、今話題の課題についてお話をさせていただきます。
- ③ オリンピック・パラリンピックが終了するまで、隅田川、東京湾などのすべてのクルーズ行事は、公的なものしか動けない。神田川船の会としては暫く静観する。

(布上 記)

関東東部 新旧役員引継ぎ会



2021年5月29日(土)関東東部新旧役員引継ぎ協議会をZOOMリモート形式で行った。

関東東部 次期役員は以下の通り(敬称略)

部長: 大澤 和子(所沢)

書記: 利根川太郎(川越) / 会計: 東 裕二(所沢)

地域奉仕・YMCAサービス事業主査: 青木方枝(川)

会員増強事業主査: 金丸 満雄(東京ひがし)

国債・交流事業主査: 吉田 公代(川越)

ユース事業主査: 衣笠 輝夫(埼玉)

メネット連絡員: 布上 信子(東京グリーン)

大澤和子 次期部長<活動方針>

青少年は未来の宝です。少子高齢化で、1人の働き手(若い人)が4人の高齢者を支える時代になりました。けれども、我々ワイズメンズクラブのメンバーは支えられるのではなく、支える側に立ちたいです。4人のワイズメンが一人の青少年を支えると考えたらどうでしょう。年を重ねてもいつまでも元気でいきいきと生活するためには、セルフエスティーム(自己有用感)を高めることだと思います。(若いパパママ、社会人、)大学生、高校生、中学生、小学生、幼稚園児や保育園児、障害のある人…。私たちワイズメンは、そういう人たちを支えたい。年を重ね経験豊かなワイズメンは、若いワイズメンから活力を得て、老いても若きワイズメンは、一致団結して世界中の上記の若い方々を支えたいです。

クラブを超えて、部を超えて、区を超えて、国を超えてワイズの輪を広げたい。自分を愛し、隣人を愛し、地域を愛し、世界を愛するワイズメンでありたい。そうするとワッと驚く意義のある楽しいことができるのではないのでしょうか?

幸い、コロナのおかげで、私たちは、離れている人とも気軽に心をつなぐ方法を知りました。地域を大切にしながら世界中にワイズメンの愛を届けたい!!

(関東粒新旧役員引継ぎ協議会 冊子資料より抜粋)

(布上 記)

東日本区代議員会・東日本区大会に参加して
自宅の居間から直接イベントに参加出来るので、代議員会にはオブザーバー・大会はリモートで参加しました。

移動時間も費用もかからず全く便利な時代になったと実感しました。クラブや部の会議では Zoom で開催され、かなりスムーズに処理出来るようになりました。これはコロナ禍の副産物、通常であったならここまで一気に社会全体に浸透しなかったと思います。

勿論リアルでない物足りなさや充実感はかなり損なわれますが一大成果といえると思います。これから情報収集の格差が生じ、いろいろな問題が提起されてくると思われませんが、もう以前には絶対に戻れません。どのように社会が変化していくかを考えるとワクワクしてきますね

1. 日時: 6月12日(土)13:00~16:30
2. 場所: 山梨県甲府湯村温泉郷 常盤ホテル
3. ホストクラブ: 甲府 21 クラブ
4. 開催方法: ハイブリッド、日英同時通訳付
5. 主なプログラム: オープニング、開会式、東日本区アワー①(各種報告、表彰) 東日本区アワー②(理事就任式 / 引継式)、閉会式



総司会 米長 伸

聖句 駒田 伸



東日本区 第25代
大久保知宏理事



理事引継ぎ式 司式 David Lua アジア太平洋地域会長

(浅見 隆夫 記)



コロナ禍で過ごして来た、今期1年

2020-2021 関東東部 部長 柿沼 敬喜

今期は関東東部部長の任務として処理しなければならない行事の中で、部大会については、コロナ禍の中でも、是非、開催をしたいと思っていました。

既に、新クラブ(千葉ウエストクラブ)のチャーターナイトを部大会に合わせて行うことを会場選択の条件として、前期に浅見メンからの紹介を受けて、仮契約まで済ませていました。



結果としては、参加の皆様には収容人数を 50% に制限をしていただき、当日は、マスク着用、入場時の手消毒などをお願いし、また、スピーカーの交代時のマイク消毒などを丹念に行い、無事リアルにて開催することが出来ました。



当初は、コロナ禍の中、私自身もリアル開催には懐疑的でしたが、ホストクラブであるグリーンの皆様から防染

対策について、私の考えていた以上のアイデアの提案およびその手助けの申し出があり、お蔭様で、決断することが出来ました。なお、参加した多くの皆様からも賞賛の声がありました。

縦組織社会の中で長く過ごしてきた私の経験では、仕事は上司からの指示に従っていれば絶対落第点は取らない反面、100 点以上はあり得ないと思っていました。しかし、今回、ボランティア団体である我がクラブの様な横組織の中では、ともすれば烏合の衆になり落第点も取りかねないが、衆知を集めて一致団結をすれば 120 点も取ることが可能だと言うことを確信出来た一年でした。区大会では「エクステンション委員会部門: 最優秀賞: 関東東部 / 新クラブの設立に向けた継続的な活動や「EMC を考える集い」の開催」をいただき感謝申し上げます。

在京会長会(ZOOM)報告書

日時:2021年5月22日(土)10時から12時まで

司会:村野繁氏(会長会幹事)

17クラブ、34名の参加者、ゲストとして谷治氏(町田コスモス)参加

村野氏から開会の挨拶があり、菅谷東京YMCA総主事からのメッセージがあった。「緊急事態宣言慣れしてきたが、ようやくワクチン接種も始まり将来の見通しができてきた。当YMCAも時短、オンライン、リモートなど工夫しながら運営してきた。思えば、2020年5月の時は感染者1.5万人、死者500人であったが2021年5月には、感染者70万人、死者1.2万人と悪化してきた。その中であって、経済的困窮者、DV被害者、さらに心の病を患う人々が増えてきた。我々YMCAは、この時こそ社会のエッセンシャルワーカーとして存在意義を示さなければならない。」と結ばれた。

次いで、田附在韓東京YMCA理事から「当YMCAも先が見えない状況に苦慮している。総会も6月に延期した。日本語学校、韓国語コース、東エルサレムとの交流活動などがストップしている。その中であって、皆さんからの篤いサポートを感謝したい。」との挨拶をいただいた。

次期の会長会の件についての報告会がなされた。新年会長会の日程は、2022年1月8日(土)、むかでクラブがホスト役の予定。現在のホストクラブ、江東クラブは、次期へのアドバイスは十分したい。次いで、各クラブの報告とアピールがなされた。

その他として、武蔵多摩クラブから提案があった。「在京の会長が一堂に集まる機会は少ない。この時こそ、ワイズの課題や問題を話し合うことにしたらどうか？」複数の会長から賛意が表され、今後幹事で検討したいとの回答を得た。今年度からの新担当主事紹介があった。

12時前に終了した。(西澤記)

7月キックオフ例会のご案内

2021年7月21日(水)グリーンクラブのキックオフ例会は講師に上條直美さんをお招きして、いま世界的にも話題の「SDGs」をテーマとして卓話をお願いいたしました。

「SDGsのこころを学び、ワイズ活動に活かそう」

上條直美さんはかなり以前、グリーンクラブの担当主事もされてきました。上智大学をご卒業後、東京YMCAからYMCA同盟、退職後は明治学院、上智大学、立教大学などで国際交流の分野でご活躍、ご研究をされています。

なお、当日はクラブ員としては東陽町でのリアル会合で

ハイブリッドのZOOM会議を期待しておりますが、環境が許せばの話です。原則はZOOMリモートにしてあります。(布上記)



1. 4月29日、生活が困窮している江東区内のひとり親家庭を対象に、食材などを無料で配布する「第4回フードパントリー」が東陽町センターで開催されました。これは東陽町コミュニティセンターが江東区内の複数の子ども食堂と共同で始めた活動で、日増しに高まるニーズに応えるべく、今回は対象を50家庭に増やして実施しました。また食材の引き渡し場所の一つとして、今回は江東センターも協力。東京YMCAの会員他、多くの企業や個人から食材のご寄付等によるご支援をいただきました。

2. 5月22日、「第18回会員大会」が「コロナ禍でのYMCAを考える」をテーマに、オンラインで開催され70名が参加しました。第一部の開会礼拝に続き、第二部では2021年度の会員部運営委員として21名が推挙されました。また昨年度「Volunteer of the year」を受賞したチャリティーゴルフ実行委員会と、今年度「Youth Volunteer of the year」が紹介され表彰されました。第三部では関田寛雄牧師の「日本YMCA大会」時の講演内容を共有した後、いくつかのグループに分かれて交流を兼ねた分団協議を行いました。最後に、会員の加藤祐一氏にご指導いただき、災害等非常時に役立つ新聞紙を用いた「カトー折り」を体験しました。

3. 今後の主な行事

日程

・第24回会員芸術祭
6月28日～7月3日
会場:東陽町センター

・「長崎原爆被災写真」パネル展
7月7日～16日
会場:東陽町センター



会期:2021年6月28日(月)～7月3日(土)
会場:東京YMCA東陽町センター 10:00～17:00(最終日18:00まで)
※お申し込みは、(03)5711-1111(受付) 受付:平日10:00～17:00(受付時間) 受付:平日10:00～17:00(受付時間)
※お申し込みは、(03)5711-1111(受付) 受付:平日10:00～17:00(受付時間)
子どもたちの作品も大募集!
どんな作品でもOKです。ぜひ、出展してみませんか?
ご寄付のお願い
華かな装束を身につけ、平素の子ども、障がいのある子ども、留学生たちの出展をサポートいたしませんか? (行方は必要ありません)

※写真、録音、録画、複製、転載、再配布はご遠慮ください。
2021年6月 東京YMCA 会員部
TEL:03-5711-1111 FAX:03-5711-1112

(木村 記)